

認知症対策はじめませんか？

脳MRI検査Plus^{プラス}

2025年 65歳以上の約5人に1人が
認知症になるといわれています

IMS Me-Lifeクリニック池袋では認知症のリスク度を調べる
脳MRI検査Plusをご用意しております。

認知症には生活習慣病が大きく関わっていると言われており、
健康な今だからこそできる対策があります。
現在の脳の健康状態を一度調べてみませんか？



IMS Me-Life クリニック 池袋

HP : <https://imgroup.jp/yobou/>

TEL : 03-3989-1112

ご希望の方はお電話にてご予約ください

認知症対策ははじめませんか？

結果レポートイメージ

受診日	ID	氏名	性別	受診時年齢
2023/12/19			女性	62

脳全体の萎縮度 | 評価サマリー

あなたの脳全体の萎縮度

脳全体の萎縮度 **2.6%**
 同年代のランキング **74位/100人中**
 脳年齢 **65歳**

萎縮度評価*
標準

2~3年に一度の継続観察を推奨

あなたの脳の萎縮度は同年代の方と比べて平均的な状態です。脳の萎縮は、加齢に加え生活習慣、環境、基礎疾患と関連があることが報告されています。より若々しい状態を目指して、今後も脳に良い生活習慣を心がけていきましょう。2~3年に1度の継続観察をお勧めします。

あなたの脳画像



脳全体の萎縮について

- 脳は、30歳を過ぎる頃から徐々に萎縮が始まります。誰にでも起る加齢的な変化ですが、その程度は人により著しく異なります。
- 本レポートでは、この程度を「萎縮度」と呼び、脳内の「隙間」である脳室という部分が脳全体に占める割合を示しています。
- 50代の人の脳を比較したのが右側です。上図は脳室（隙間）が大きく拡大し萎縮が進行していますが、下図は脳室がほとんど開いておらず脳が「若々しい」状態を保っています。
- 脳の萎縮は不健康な生活習慣により加速するという報告があります。脳の若々しさを保つために、状態を数字で知ることから始めましょう。

50代の人の脳の比較例



ID	氏名	性別	受診時年齢
		女性	62

脳全体の萎縮度 | 中長期での経年変化・目標



萎縮度は、同年代比較で標準範囲内です。今後、平均的な加齢性変化を維持さ以上で目指すべき範囲内（上図斜線範囲）に収まるペースです。今後も良い生活で、若々しい脳の状態を保っていきましょう。

「若々しい脳」中長期的に脳を健康に維持・管理していくために

約3万人の健康な人の脳のビッグデータ分析から分かった事実として、健康な人に脳は徐々に萎縮し、その萎縮の大小にはばらつきがあることです。95%の人が標準範囲」としています。

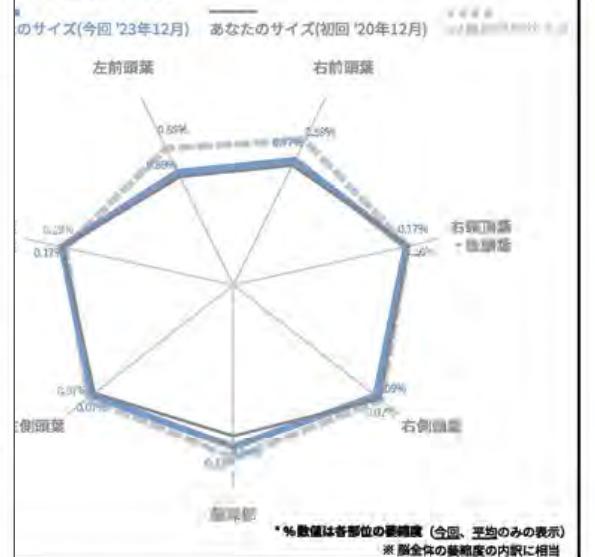
も病気を意味するものではありませんが、65歳以上で範囲外にいる場合は認知症の発症リスクが高まることが報告されています。従って、65歳以上で標準範囲にいないこと（上図の斜線範囲）は、健康管理の一つの目安となります。

悪い生活習慣や基礎疾患により加速することが報告されています。萎縮度が大きい方は習慣改善や基礎疾患治療のきっかけとしてみください。同年代の平均的な変化を続けることにより中長期的に標準範囲を目指すことができます。

ID	氏名	性別	受診時年齢
		女性	62

あなたの脳のかたち

脳部位別サイズ



身近に感じて頂くために

様々な部位を計測できますので、参考情報として主要部位のサイズを示しています。萎縮度の値を基に、萎縮がよほど大きければ、大きく表示されます。詳細情報としてご自身の脳を良く知って下され。*

部位	機能別(主な機能)
前頭葉	論理や判断などの高次脳機能
頭頂葉・後頭葉	感覚、視覚、環境認識
側頭葉	言語、聴覚、記憶、感情
脳深部	感覚・運動

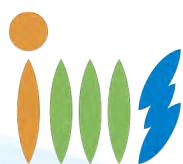
1) 左右や部位別のサイズと機能の関係には相関あり、本結果のみから機能の優劣には言及できません。

脳の健康状態・経年変化を
専用レポートで分かりやすく

脳MRI検査Plus

41,800円(税込)

この検査は脳MRI検査との併用でのみご受診いただけます。
脳MRI検査に+8,800円(税込)でご受診いただけます。



IMS Me-Life クリニック 池袋

HP: <https://imgroup.jp/yobou/>

TEL: 03-3989-1112

ご希望の方はお電話にてご予約ください

当院では

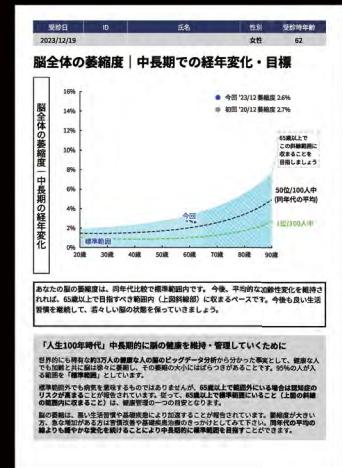
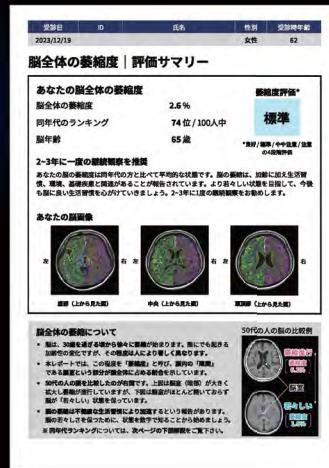


を採用しています

自分の脳の健康を自らの手で管理する



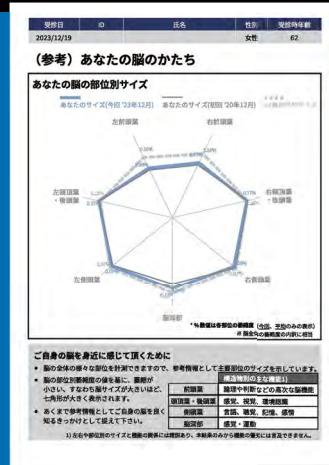
MVisionが拓く
新しい脳の健康マネジメント



ご存知ですか？

- ☑ 脳の疾患は健康寿命を奪う最大要因です。
- ☑ 脳の加齢性変化は30代から始まり、生活習慣が大きな影響を及ぼします。

あなたは自分の脳の状態をご存知ですか？
脳の健康管理は、認知症になってからでは遅いです。体温や体重で健康管理をするように脳の健康管理を始めてませんか？



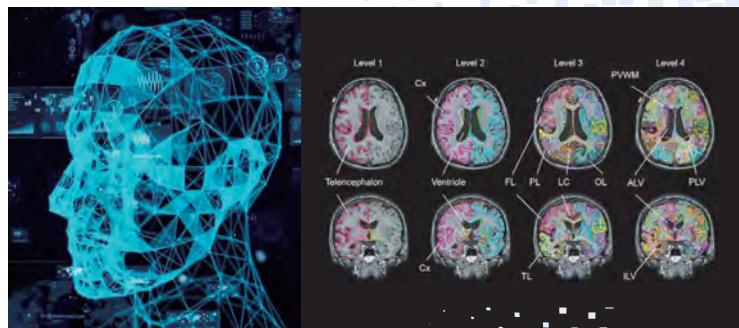
レポートサンプル

エムビジョン ヘルス

MVision healthのなにが新しいのか

今までの脳ドックは医師の目視による脳の病気の早期発見を目的としていました。MVisionは最新のAI技術とビッグデータに基づき、あなたの脳の健康状態を数値化することにより、「病気になる前の脳の健康管理」という新しい世界を提供します。

米国ジョーンズホプキンス大*が開発したA技術です。
(*U.S. News「2023-2024 医学部ランキング」研究部門」全米2位)世界的にも貴重な3万件超の日本人の脳画像データに基づき脳健康状態を解釈します



MVision Healthに関するお問い合わせ

株式会社 エム MVision health 運営事務局

〒108-0073 東京都港区三田 2-10-6 三田レオマビル10F

MAIL:support@corporate-m.com

詳細はWebで

www.corporate-m.com



当院では



を採用しています

あなたも脳の健康管理、はじめてみませんか？

脳の萎縮と白い斑点は、誰にでも起きる加齢性変化です。しかし、年齢相応を過度に超えると、様々な疾病のリスクになります。脳の加齢性疾患の多くは一度発症すると治療が困難です。

だからこそ、未病における指標を使った脳の健康管理が大切です。MVisionは豊富なエビデンスとデータに基づいて、あなたの脳健康管理のお手伝いをします。



エムビジョン ヘルス

MVision healthは何を見ているのか

私たちの脳は30歳を過ぎると徐々に変化していきます。この変化は遺伝や体質にもよりますが飲酒、喫煙、肥満、睡眠といった生活習慣に大きく影響されることが知られています。この変化の指標として脳の萎縮と脳に現れる白い斑点の2つを数値で評価します。

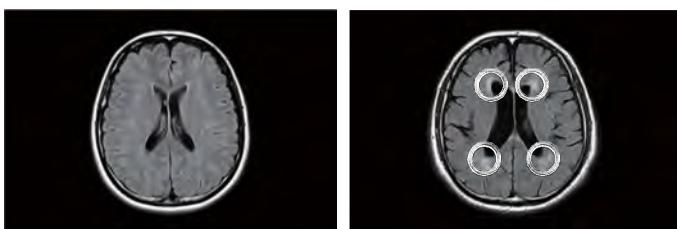


脳の萎縮



この2つの脳の画像は同じ50代の人のもので、右の人の脳画像は、中心にある暗いエリア（脳室という空洞部）が拡大しており、脳の萎縮が進んでいます。脳の萎縮は脳の機能低下や将来の認知症発症のリスク因子と知られています。60歳を過ぎても30代並みの若々しい脳を保っている方の例も多くあり、加齢による萎縮の進み方は人によって大きく異なります。

脳に現れる白い斑点



右の脳画像には白い斑点のようなエリアがあります。これは白質病変と呼ばれ、脳の血管の健康度の目安になると考えられます。加齢とともに現れる変化ですが、中年期を過ぎるあたりから、その量は人により大きく異なってきます。

エムビジョン ヘルス

MVision healthは変化を数値化します

自分の脳がどのような状態にあるのかを知るのには、脳の健康管理の最初のステップです。健診の血液検査のように、脳の健康状態の推移を数値をもってモニタリングできるようになります。



MVision Healthに関するお問い合わせ

株式会社 エム MVision health 運営事務局

〒108-0073 東京都港区三田 2-10-6 三田レオマビル10F

MAIL:support@corporate-m.com



詳細はWebで

www.corporate-m.com